

E-C2

(ero-conte2)

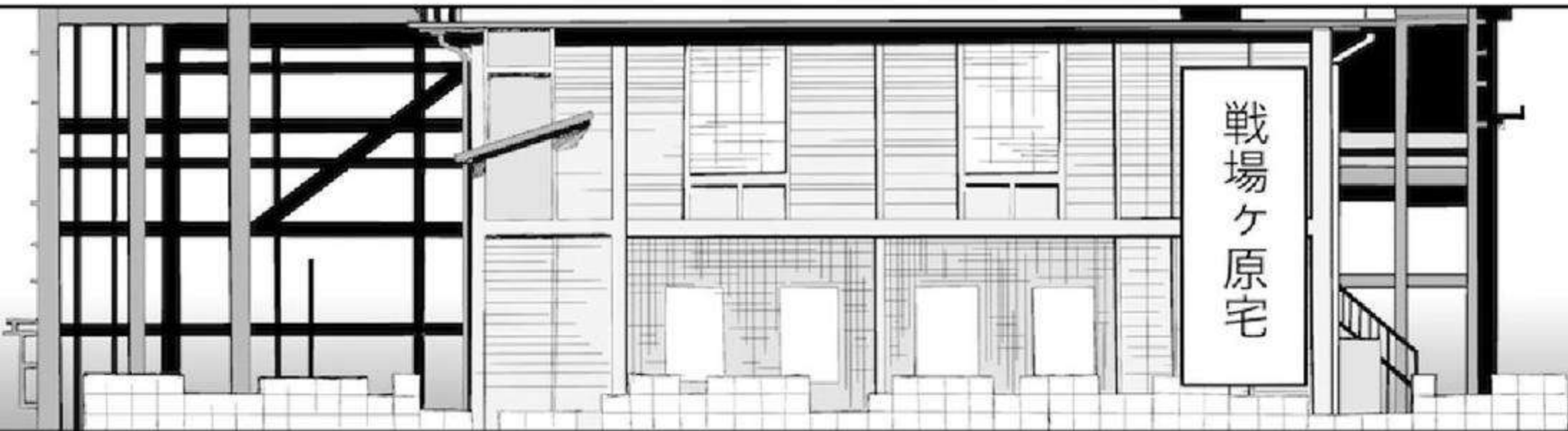
R18


KURO












あら
羽川さんとも
あるうお方が

随分と
不思議なことを

言っのね…

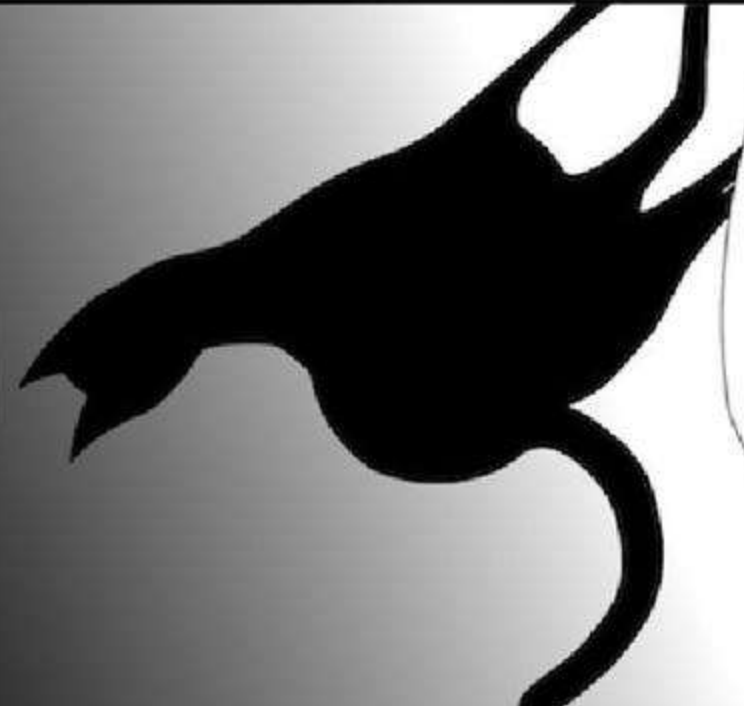


決まってる
じゃない
羽川さんを拘束して
いやらしいことをしようとして
いるのよ

私は何に代わって
おしおきされちゃうのっ？

まあいいじゃない

羽川さんて
なんというかこう
日頃のストレスを
発散する術を
知らなそうと言うか



むしろストレスが
貯まっていくことを
自覚出来ないタイプに
見えるというか

それはそういう所が
ないといえは
嘘になりそうだけど…
でもそれと
いやらしいこと
なにか関係が
あるのかな…？

だから羽川さんの
無自覚なストレスをこの私が
発散させてあげるといふことよ

全然わからないー！

これは決して
ただ私が一方的に羽川さんの
身体を好きに触れるための
口実というわけではないことだけは
言っておくわ

自白した！

なによいじやない
美少女同士の絡みなんて
何も減らないどころか

何か尊いものが
増えるくらいの出来事よ

無理矢理
正当化しようとして
しないでっ

って触りだしてるし！

たまらないわね

羽川さんの
おっぱいの弾力

急におじさん
みたいなことを
言わないでっ



どうかしら
気持ち良いかしら

わかんないよ...そんなの...





身体が先に喜んで
くれているよね



でも乳首は硬くなっ
てきているわ



羽川さんてば
感度がとても良いのね

そんなことなっ

私も少し興奮してきちゃった
かもしれないわ

もうグチャグチャよ
イキそうになったら
ちゃんと言わなきゃダメだからね

もう少し発散が
必要みたいね
羽川さんのわがまま
ボディーには…

また古臭い言い方って
もう大丈夫だから！

はぁ

あああ

はぁ

ヒッヒッ

もっくん!!

カハカハ

ダッ

キュッ

ヒッ











私も少し
気持ちよく
させて



キスも上手なのね
羽川さん



もう何回
イっちゃったの
かしら





でも戦場ヶ原さんなりに
私に気を使っただけのことだもんね…

許す！



ごめんなさい羽川様

調子に乗りすぎて
しまいました



ただこれだと借りが
出来たみたいでイヤだから…



今度は私からしてあげるね！

え

此レニテ
終

2冊目の薄い本です。

「猫物語（白）つばさタイガー」にて
ガハラさん宅に泊まった日辺りって感じて
描きましたー。

会話のノリは本編より
キャラコメンタリーの印象で書いている、
ネーム書いてる最中は行為前どころか
行為中も延々と漫才してしまいそうになるのが
ある意味大変でした

戦「アララギくんがこの光景を見たらどう思うのかしらね」

羽「…」

戦「羽川さんのいやらしいシミのついたパンツなんてあの男なら自分の
この先の人生の全てを棄てても手に入れたくなると思うのだけれど」

羽「戦場ヶ原さんアララギ君の彼女だよね!？」

戦「まあこれは戦場ヶ原家の家宝として残しておくけど」

羽「代々受け継がないで! ていうか返してくれないと私帰れない!」

戦「下着を履いてないだなんてその情報アララギくんなら幾らで買うかしら」

羽「何がしたいのあなたはっ」

戦「陵辱ラブコメ」

羽「神原さんでも知らなそうなジャンルを作らないで!」

とかずーっと脳内で続いてたりしてました。

次のネタとかなんも考えてませんがまた機会があれば是非ー。

発行:KURO

Pixiv:<https://pixiv.me/kuro1968>

2018/05